

集中治療部 (ICU)

1. 診療科の概要

集中治療部 (ICU) は札幌医科大学附属病院の中央診療部門として重症患者の全身管理を担う。主診療科と連携して集中治療医が主体的に診療を行う mandatory critical care consultation とよばれる運営形態をとっており、24 時間 ICU に常駐し重症患者の治療にあたっている。対象とする症例は、主に院内発症の臓器不全 (敗血症、急性呼吸不全、急性循環不全、急性腎障害、急性肝不全、急性膵炎、DIC など)、大侵襲手術後やハイリスク患者の術後など多岐にわたる。そのため、特定の臓器や疾患に限らない幅広い知識を求められ、集中治療に特化した最新の医療知識や技術を駆使し最善の治療を提供している。

また、ICU は Rapid Response System (RRS) の中心的役割を果たしており、重症化しつつある患者を治療対象とする MET*コール、重症化の予兆を早期に発見する CCOS**への対応も担っている。また ICU を退室した患者のフォローを行い (Post-ICU round)、Pre-ICU から Post-ICU まで幅広い取り組みを行っている。ICU への入室や再入室を回避できるような取り組みを積極的に推進している。

2026 年 1 月からは遠隔集中治療が開始される。重症患者診療に対する遠隔医療を通して地域医療を強化し、また遠隔システムを通じて次世代を担う医療人の育成にも力を入れる。

* MET: Medical Emergency Team

** CCOS: Critical Care Outreach System

2. 臨床研修指導医

指導責任者 (部長) : 数馬 聡

指導医 : 巽 博臣、東口 隆、赤塚 正幸、島田 敦、鈴木 信太郎

3. 研修担当者

氏名 : 島田 敦

連絡先 : ashimada1117@gmail.com

4. 研修初日の集合時刻と集合場所

集合時刻 : 8 時 45 分

集合場所 : 南病棟 3 階 ICU

5. 到達目標

- ・病棟において、下記の症候を呈する患者について、病歴、身体所見、簡単な検査所見に基づく臨床推論と、病態を考慮した初期対応ができる。

＜ショック、体重減少・るい瘦、発疹、黄疸、発熱、頭痛、めまい、意識障害・失神、けいれん発作、視力障害、胸痛、心停止、呼吸困難、吐血・喀血、下血・血便、嘔気・嘔吐、腹痛、便秘異常 (下痢・便秘)、熱傷・外傷、腰・背部痛、関節痛、運動麻痺・筋力低下、排尿障害 (尿失禁・排尿困難)、興奮・せん妄、抑うつ、終末期の症候＞

- ・病棟において、下記の疾病・病態を有する患者の診療にあたることことができる。

＜脳血管障害、急性冠症候群、心不全、大動脈瘤、高血圧、肺癌、肺炎、急性上気道炎、気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患 (COPD)、急性胃腸炎、胃癌、消化性潰瘍、肝炎・肝硬変、胆石症、大腸癌、腎盂腎炎、尿路結石、腎不全、糖尿病、脂質異常症、うつ病、統合失調症＞

- ・気管挿管、動脈ライン挿入、中心静脈カテーテル挿入、胃管挿入などの手技を行うことができる。
- ・基本的な輸液療法・栄養療法を行うことができる。
- ・血液ガス分析や血液検査、X線写真やCT画像などから、適切な呼吸管理や循環管理、血液浄化療法を行うことができる。

6. 研修内容

急性期の重症患者に対する呼吸管理、循環管理、血液浄化療法、感染症管理、栄養管理などの専門知識を、集中治療専門医の指導の下で習得することを目標に、ICUに入室する患者に対する各種検査・処置・治療の目的や手順を研修する。

(1) カンファレンス

- ・平日の朝夕および休日の朝にICUに入室している全患者のカンファレンスを行う。カンファレンスには、ICUの医師だけでなく、主治医・看護師・薬剤師・臨床工学技士・理学療法士・管理栄養士が参加し、病態を把握し、治療方針を決定する。研修医も症例のプレゼンテーションを行う。

(2) 抄読会・勉強会・研究会

- ・随時、集中治療に関する講義や勉強会を開催する。また、心肺蘇生、気管挿管、中心静脈穿刺などのシミュレーション教育を行う。
- ・毎週1回、海外医学雑誌の抄読会や研修中に経験した患者の症例報告会を行う。
- ・関連する学会や研究会に上級医とともに参加・発表する。

7. 研修医の主な業務

- ・日勤、夜勤の変形労働制
- ・担当患者数人のバイタルサイン、水分バランス、血液ガス分析のチェック
- ・状況に応じた検査（心エコーなど）、薬剤投与（循環作動薬、鎮痛・鎮静薬など）、処置（人工呼吸器や血液浄化療法の条件変更など）
- ・ICU在室患者の急変時や必要時の対応（気管挿管、動脈ライン挿入、中心静脈カテーテル挿入など）
- ・RRS（METコール、CCOS）、STATコールへの対応
- ・カンファレンスでのプレゼンテーション

8. 研修スケジュール（日勤の場合）

	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
平日		抄読会など	カンファレンス 申し送り	指示出し 処置 検査	勉強会	昼 食	回診 処置 検査 講義 シミュレーション			プレゼン準備	カンファレンス		
休日				指示出し 処置 検査				回診 処置 検査					